

原宿表参道ビジョンにJアラート機材の導入

～多国語による災害情報の適切な表示の研究につきまして～

株式会社パス・コミュニケーションズ（住所：東京都千代田区、代表取締役社長：星野二郎）は、運営している大型ビジョン「原宿表参道ビジョン」に総務省消防庁の全国瞬時警報システム（Jアラート）が令和2年9月30日導入されました。

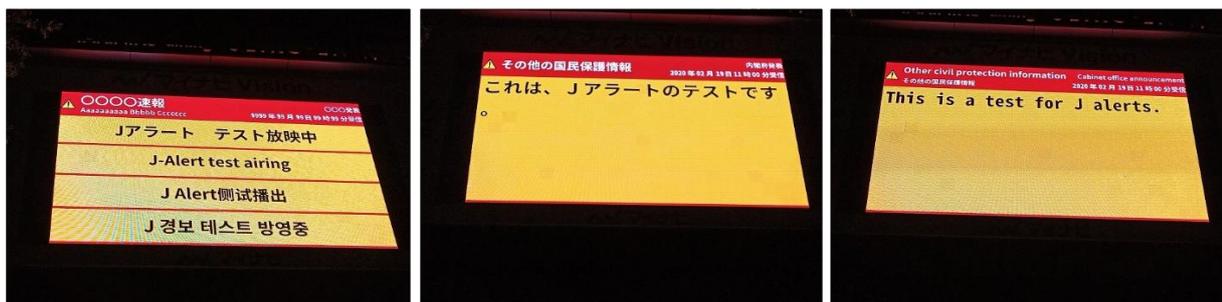
弊社が加盟している一般社団法人日本パブリックビューイング協会（JPVA）は、総務省が推進している「デジタルサイネージにおける災害情報等の表示画面の標準仕様策定に関する検討会」のなかで、訪日外国人旅行者、在留外国人、外国人材の受入れを見据えた多言語化（日・英・中・韓）による災害情報の提供を目的とし、Jアラート等により配信される災害情報等の表示画面の標準化仕様を検証しております。

大型ビジョンは、屋外スピーカーでは音声が届きにくい大都市部の駅周辺に設置されているケースが多く、表示画面による文字と音声を組み合わせることにより、緊急情報の伝達手段の多重化で役立つものと期待されております。

今後のスケジュールは、多言語での表示画面の課題検証しJアラート受信事業者の正式登録手続きが行われる予定です。総務省消防庁・国民保護室から承認され次第、Jアラート全国瞬時警報システム一斉訓練（四半期毎に全国の市町村で実施）に、原宿表参道ビジョンも参加する予定となっております。

本システムの導入により、在留外国人等向け情報伝達の実証を進め、多国語による防災情報の提供へ向けて準備して参ります。

【Jアラート機材設置表示テスト 9月30日実施】



【原宿表参道ビジョン】

住所：東京都渋谷区神宮前 6-4-1

放映時間：AM 10：00 ～ PM 22：00



【この件に関するお問い合わせ先】

株式会社パス・コミュニケーションズ

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 2-30 昭和ビル 4F

電話：03-5216-3012

E-mail：info@pas-com.co.jp